

会場	主テーマ	⑥ 7/19 (日) 13:00-13:30		⑦ 7/19 (日) 13:40-14:10		⑧ 7/19 (日) 14:20-14:50	
		第1会場 (2A303)	教師教育 省察	授業後リフレクション記述の分析枠組み ―初等英語科教育におけるnoticing 実容の可視化―	学生への外国語科授業支援からの小中連携への示唆 ―中・高英語教員志望の振り返り分析―	日本語と英語の比較を通じたメタ言語意識の実容とその実態について ―小学校教職課程学生を対象とした自由記述タスク分析から―	
		榎本洋子	階戸陽太			三好敬明	
第2会場 (2A304)	言語活動 話す/発信	感情の共有を旨とした言語活動の工夫 ―教師のモデルと児童のゴール設定―	小学校外国語科における発信活動の質的実容 ―地域連携による実在の課題設定を通して―	千葉県900 年記念行事と関連付けた社会発信の試み ―公共掲示という文脈に着目した質的研究―			
		乗富智子・滝沢雄一	中岡正年			高橋奈央子	
第3会場 (2A309)	フォニックス アルファベット	小学校外国語科における「読むこと」「書くこと」の指導方法の提案 ―ホール・ランゲージを軸とした指導と評価―	児童はアルファベットをどのように習得していくのか ―小学校高学年の誤答分析から探る習得のプロセス―	小学校外国語科における四線の幅の比率と児童の認識 ―児童の書字に対する自己評価と好みの傾向に基づいて―			
		奥平明香・赤沢真世	油布茂子			齊藤愛	
第4会場 (2A409)	小中接続 読み書き	中学校第3学年の英作文指導に見られる初歩的な誤使用を点検し 生徒が自発的に修正できるようにする指導法の検討 ―小学校英語教育への示唆―	中学校英語への接続を意識した6 学年末の授業開発と実践 ―児童の認識を踏まえて―	小中学校英語検定教科書における学習方略の分析・比較 ―「情報活用能力ベシック」の5 つの学習プロセスを枠組みとした 小中接続への示唆―			
		尼寺圭悟・佐藤玲子・久基百合	及川いずみ・石森広美			加藤拓由	
第5会場 (2A410)	評価 Can-Do	児童の主体的選択を基盤とした教師の支援と児童の認識 ―学習場面に応じたデジタルと紙の教科書の選択に着目して―	小学校英語教育における自律的な学びのための形成的評価を支援する eポートフォリオ汎用テンプレートの開発 ―Google スプレッドシートを活用したe ポートフォリオの試作―	小学校英語教育における保護者の成果観と評価枠組み ―外部英語教育経験をもつ家庭の語りから―			
		石森広美・佐藤隆佳	大田亜紀・倉田伸・内田綾・友池奈緒・大村由布子			山村真由美	
第6会場 (3A203)	音声 音韻 聞くこと	高学年児童の英語音素知覚と英語学習に対する苦手意識の特徴 ―英語基礎スキル検査バッテリーと質問紙から―	小学3年生の音声および文字による英単語認知の実態 ―綴りと音の対応規則の複雑性に着目して―	ストーリーと組み合わせた音韻認識育成の効果 ―児童の振り返りと遅延テスト結果の分析―			
		河合裕美・宮毛俊紀	渡邊新菜			田録真弓・オーガスティン真智・本木千沙子・池田周	
第7会場 (3A207)	ICT AI活用	小学校外国語科における即興でやり取りする力を高める指導の工夫 ―生成AI による絵本を活用したSmall Talk を通じて― < JES 共同研究委員会による研究発表 >	生成AI を活用した協働的学びの設計 ―小学校英語における発話量と質・主体性の向上を目指して―	AI 時代の英語教師の役割とは? ―スクールAI の活用による教師の実容―			
		森下聡太	佐橋恵子			阿部始子・中村香・永島悠一・高山芳樹・今井麻紀	
第8会場 (3A209)	指導者 ALT/専科	複式学級における小学校英語教育の課題改善に関する検討 ―指導体制、シラバス、教員意識の分析を通して― < JES 共同研究委員会による研究発表 >	小学校英語の指導者に求められる資質とは ―教師の認識と現場の観察に基づく考察―	小学校外国語専科教員における自己調整学習に対する認識と実践 ―授業観察とインタビューに基づく質的分析―			
		大田亜紀・中村典生・大村由布子・前山悠希	目黒沙也香			濱多広夢・池田真生子	
第9会場 (3A212)	国際交流 政策 成果	小学校外国語科の成果に対する教員意識の構造 ―GTA に基づく質問紙の開発と校種間比較―	国際交流活動における外国語科としての授業づくりを目指して ―これまでの実践からの省察―				
		志村昭暢・村田琴美	中村香・高橋光世				
第10会場 (3A213)	CLIL 教科横断/海外	Plurilingual CLIL におけるTransculturality(多層文化)が引き出す 子どものEmergent Language ―日本・台湾・カナダでの授業実践から―	台湾におけるバイリンガル教育政策の検討 ―台中市の国民小学校2校のCLIL授業を事例として―				
		柏木賀津子	二五義博				
第11会場 (3A306)	学習者 特別支援	小学校低学年児童の英語学習に対する情意面の特徴 ―英語イマージョン校における事例―	小・小連携を基盤とした非同期型動画交流における小学生の 英語コミュニケーション意欲(WTC)と情意実容 ―「集団から個へのフォーカス実容」に着目した混合研究法的検討―	中学生との手紙交流を取り入れた小学校外国語授業の実践報告 ―英語で伝えたい相手がいると、子どもはどう変わるか―			
		佐藤貴弘	阿部雅也・永島悠一			岡田ひとみ	
第12会場 (3A308)	書くこと 文構造	「意味反復練習」における「条件提示文」の分類と考察 ―公立小学校専科教員の指導計画に着目して―	小学校5年生の文構造への気づきを「話すこと(発表)」へ繋げる実践 ―ワークシートの効果的な活用―	学生が振り返る小中学校英語の接続 ―混乱を防ぐためのクッション活動の実践―			
		藤井和樹・大石弥歩	渡邊宏美			間中和歌江	
第13会場 (3A312)	読むこと 教材 語彙	Learning Strategies in the Authorized English Language Textbooks in Taiwan: Focusing on the continuity between elementary and junior high schools	英語絵本の音読活動を通じた高学年児童の技能発達				
		WANG Wei-Tung	大石弥歩・藤井和樹・名瀧浩司				